

共鳴

（月の聲 虫の聲 土の聲）

世

鳴

ちいさな生命たちの共鳴

kyōmei

2022.08.06

新潟市新津美術館 野外円形劇場

「ちいさな命を芸術化する」

NEphRiTE dance company × クリエイター コンテンポラリーコラボパフォーマンス「共鳴」

新潟を拠点とする NEphRiTE dance company による
アーティストたちとの共鳴を目指した
野外円形劇場でのサイトスペシフィックパフォーマンス

本公演では、「共鳴（きょうめい）」と「聲（こゑ）」を共通言語に、
身体芸術と音楽において根源的な生命の輝きを、
新津美術館・野外円形劇場にて総合芸術作品として上演いたします。

「ちいさな命を芸術化する」

絵本作家、田島征三さんの言葉に出会い、その言葉からのインスピレーションは、
秋葉の自然に佇む野外円形劇場という舞台に繋がっていきました。

聲が共鳴し、芸術がはじまります。

舞台を前に、踊り手のイメージは大きな一つの生命体の中へ分け入っていく。
8月の夜。森の中のある夜の情景。
月の民に導かれ、その中で踊る生命たちの声を聞き、魂が煌めく。

田島さんの言葉から生まれ、共鳴する芸術家たちと共に、
夏の夜に作品をお届けできる幸運に深く感謝します。
皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

ネフライト ダンスカンパニー
土田 貴好

共鳴 -月の聲 虫の聲 土の聲-

振付	NEphRiTE dance company
出演	押味真里菜 菊池朱里 塚本実夢 中林柚 長谷川実来 文屋七彩 小倉藍歌 土田貴好 (ダブルキャスト) 高塚穂乃香 星野楓花 (和太鼓演奏) 渡邊健吾
作曲	月の聲 虫の聲 3日満月 (権頭真由、佐藤公哉)、土の聲 渡邊健吾
衣装	山田志麻 (Stem Stylist Shima)
舞台美術	IDEKO 小出真吾
舞台設営	にいつ住宅研究所
舞台監督	五十嵐理浩 合同会社 R.A.G.
舞台照明	(有)Art Works 有限会社アートワークス
広告	ツムジグラフィカ 高橋トオル

次回公演 (2022.10月)

あるていすと劇場企画 MOMO

日時：10/1(土)17:30- (17:00開場) 10/2(日)12:00-(11:30開場) 全2回公演
会場：新潟市秋葉区文化会館

チケット：一般 3,800円 U25 2,800円 中学生以下 1,000円

U25は公演時 25歳以下の方対象(未就学児を除く)。U25・中学生以下の方は入場時に身分証をご提示ください。

演出：吉崎裕哉 振付：土田貴好

出演：NEphRiTE dance company、あるていすとキッズ、あるていすとスタジオメンバー ゲストダンサー：石原悠子 加藤美羽 吉崎裕哉
イベント情報：https://www.arutisuto.net/event

ある夜の情景

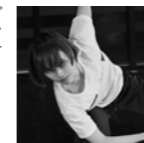
理想のダンスをつくる

NEphRiTE dance company

ネフライト ダンスカンパニー

2017年より土田貴好、小倉藍歌の夫婦で新潟市を拠点にコンテンポラリーダンスカンパニーを結成。2018年からはベルリンを中心にヨーロッパへも活動範囲を広げる。夫婦での Duo パフォーマンスに加え、2021年より地元ダンサーたちと共に継続的な稽古や作品作り・パフォーマンスを行い、県内外にとどまらず、世界への発信を目標に活動を行っている。現代舞踊協会制定奨励賞、LE CAMION(リール/フランス)にてレジデンシーアーティスト。“Contact Energy'18” festival、エアフルト/ドイツ)、“Tanz Tents vol.1”(ベルリン/ドイツ)、“NETHERLANDS CHOREOGRAPHY COMPETITION”(ハーレム/オランダ)へ振付家として招聘。2020年 World dance competition in Niigata において新潟県知事賞受賞。帰国後は文化庁委託事業 新潟立劇場での公演や with HARAJYUKU Dance Festivalにて作品を上演。新潟の若手ダンサーの育成と地域創生を目的としたD-01tを実施(現在 vol.2) その他新潟県(新潟市・新発田市・魚沼市・三条市)の小学校やダンススクールや教員たちへ向けたワークショップを行い、ダンスを通じた教育にも携わっている。

ダンサー



押味 真里菜



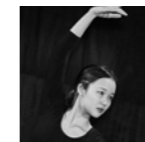
菊池 朱里



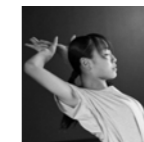
中林 柚



長谷川 実来

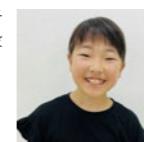


塚本 実夢



文屋 七彩

子役



星野 楓花



高塚 穂乃香



NEphRiTE

おどりで育む

発見で関係をつくる

あるていすと

Connecting art and community

あるていすと

アートと地域をつなげるクリエイションチーム。代表の小倉が土田とともに、ヨーロッパで体感したアートと生活、地域・社会が繋がっている在り方と、帰国後に日本で感じたギャップを埋めるために、新潟市秋葉区に「アキハオープンスタジオ」を開設。地域の子供達や地域の方々と、体を動かしたり、気軽にダンスに触るイベントを通してダンスと地域をつなげる活動を行ってきた。同時に、持続的に活動のため創作活動やアーティストとの距離を縮める仕組みづくりの構築を進めており、ダンサーを中心にアーティストを秋葉区に招き地域でクリエイション活動を行うアーティストインレジデンシーの企画を積極的に展開している。2022.6月にはより地域に開けた在り方を体現するために、新津本町の商店街に「あるていすとスタジオ」を開設。ダンスをはじめとしたアート活動による新たな発見を関係づくり・地域創生に繋げる活動を続けている。



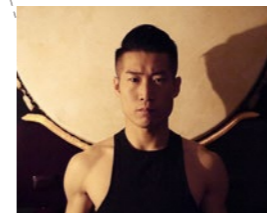
Arutisuto

「芸術家たちが共鳴する」



3日満月

権頭真由 (アコーディオン/ピアノ/歌)、佐藤公哉 (ヴァイオリン/パーカッション/歌) によるデュオ。2011年にチェコ共和国プラハの満月の満月を長引かせて結成。ある場所、ある作品、ある人、ある夢のためのオリジナル曲や、不思議な縁で覚えた伝統音楽を演奏する。2017年より長野県松本市を拠点とし、ビデオアート、映画、CM、ダンス、演劇、人形劇公演など国内外の様々なアートシーンで音楽を担当している。子どもたちと創る音楽サーカス「音のてらこや」を主宰。音楽の福舟「表現(Hyogen)」のメンバー。



渡邊 健吾

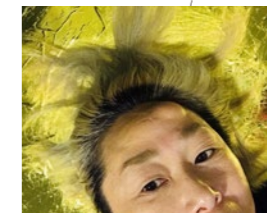
1993年生まれ新潟出身 子どもの頃から和太鼓に親しみ 2014年より「太鼓鼓能楽団」に入団 日本全国、世界各国を太鼓とともに旅をする。2020年5月に鼓童を退団。

現在は珈琲の焙煎士としての活動と和太鼓奏者としての活動を行う。



小出真吾 (IDEKO)

新潟市出身。新潟大学大学院自然科学研究科修士課程修了。2015年、デザイン事務所 IDEKO 設立。新潟市中央区を拠点に、イベントや展覧会の空間デザイン・施工、店舗の什器制作、舞台美術の制作、などを行う。



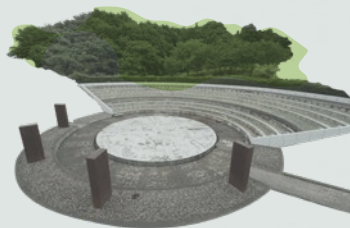
山田志麻 (Stem Stylist Shima)

1991〜東京で複数のフリースタイリストのアシスタントとして活動スタート 1996〜新潟県産後フリースタイリストとして活動を始め 2000〜stem stylist shima として活動し、現在に至る。2010〜(公財)新潟市芸術文化振興財団 Noism 衣装付、衣装デザイン製作も行い主に企業広告全般。衣食住に関わるトータルコーディネート。ネットを主とし、スチール、CM、ディスプレイ、衣装デザイン製作等を行う



高橋トオル (ツムジグラフィカ)

アートディレクター。デザイン事務所ツムジグラフィカ代表。新潟 NPO 協会理事。アートとデザインを通して、社会課題の解決、ものづくり、販売などの支援業務を行う。大地の芸術祭 2015 参加、水と土の芸術祭 WEB サイト制作、ねごとロゴマークデザイン、舞踊団 Noism 広告制作、新潟市秋葉区アキハムプロジェクトなど。グッドデザイン賞 2015・2017 受賞。



月の
聲
虫の
聲
土の
聲

共鳴

日時 / 2022年8月6日(土)

①公演 17:00 (開場 16:30) ②公演 19:00 (開場 18:30) 全2回

会場 / 新潟市新津美術館 野外円形劇場 (新潟県新潟市秋葉区蒲ヶ沢 109-1)

定員 / 各公演 150名 要事前申込

3500円(一般)/2500円(大学生以下)/無料(中学生以下)

*本公演のチケットをご購入いただいた方は、新津美術館で開催中の「田島征三 アートのぼうけん展」をご覧ください。

*あるていすとチケットをご利用の方は、あるていすとチケット2枚をご覧ください。(当日受付にてご提示をお願いいたします)

事前予約、チケット購入について ※ご予約の変更、チケットのキャンセルはお受けできませんので予めご了承ください。



【あるていすとチケットをご利用の場合】

- ①事前に「共鳴」イベントページから参加予約の手続きをお願いします。
- ②当日、開場時間に野外円形劇場の受付にて、お名前の確認と、イベントページ <https://www.arutisuto.net/event>



【電子チケットをご利用の場合】

本公演は電子チケットでのチケット販売となります。
下記リンク先のオンラインストアよりご購入ください。(※電子チケットご購入の際は、別途発券手数料が2%かかります)
・あるていすと STORE <https://arutisuto.stores.jp/>

<ご購入方法>

- ①上記オンラインストアでご希望のチケットをご購入ください。
- ②決済方法は以下が可能です。

PayPay、コンビニ決済、翌月払い、paypal、銀行振込、
キャリア決済、楽天ペイ、各種クレジットカード

<当日のご利用方法>

- ①公演の受付にて、電子チケットのスマホ画面を受付スタッフにご提示ください。
- ②受付スタッフがスマホ画面をタップし受付完了となります。

お願い・お知らせ

※会場は野外のため屋根等がありません。帽子の着用や水分補給など、暑さや紫外線対策をお願いいたします。※会場は石畳となっているので必要に応じて敷物等をご用意ください。※会場内へのサンシェード(日よけテント)、タープ、パラソル等、スペースを多く必要とする設置物の持ち込みはご遠慮ください。※雨天決行。ただし台風や猛暑等の場合は美術館内市民ギャラリーにて開催します。

コロナ対応について

・平熱より0.5度以上高い発熱や咳、咽頭痛症状のある方はご入場をご遠慮ください。・マスクの着用・手洗い・手指消毒の徹底と、社会的距離の確保をお願いします。・入場の際、入り口にて非接触タイプの体温計を設置します。手指の消毒、検温にご協力をお願いします。・イベントについては、今後の感染状況などを踏まえて、国、新潟県のガイドラインに従い、開催の中止の可否を判断いたします。決定後速やかにホームページでご連絡いたします。・ご来場のお客様のご連絡先を、地方自治体や保健所等からの開示要請があった場合に提供する場合があります。・あるていすと、NEphRiTE dance company ではできる限りの感染予防を行います。ご来場いただくお客様におかれましても、感染対策にご協力いただき、十分に感染リスクをご理解いただき、楽しんでイベントにご参加くださいますようお願い申し上げます。

交通案内・アクセス方法

※無料駐車場 250台。県立植物園無料駐車場も利用可能。

- 【車】新潟方面から国道49号線経由、国道403号線を加茂・新津方面に進み「県立植物園入口」交差点で左折し、道なり約3分(新潟駅から約20キロ、約45分)。
磐越自動車道、福島・会津若松方面から「新津IC」より約20分。
または新潟方面から「新津西スマートIC」より約15分。
- 【JR】JR古津駅から徒歩約25分。JR新津駅からタクシーで約15分、JR矢代田駅からタクシーで約5分。
- 【バス】JR新津駅東口から

秋葉区バス「新津駅西口行」に乗車約25分、「美術館・植物園前」で下車、徒歩すぐ。
または、新潟交通バス「矢代田経白根・潟東行」に乗車約15分、「新津美術館入口」で下車、徒歩約5分。
※新津駅西口発の秋葉区バスは「美術館・植物園前」まで約55分かかりますので、新津駅東口発のバスが矢代田駅発のバスをご利用ください。

